

2013 年 12 月 3 日  
発行：1 年 5 組担任 西田光久

# 学級通信

## 完成!! クラスビーイング!

6 月から準備を進めてきたクラスビーイングです。行事や取り組みなどでなかなか時間がとれないなか、「居心地のよいクラス」にするために、「自分はこうする! これは絶対しない!」「周りの人にはこうしてほしい! これだけはやめて!」ということを考えることから始め、それをグループで話し合いまとめていきました。さらに各グループの代表者からなる作成委員会で話し合い、より具体化して出来上がったクラスビーイング。

- ・ 人の良い所を見つける
- ・ お互いに助け合う
- ・ 自分がされてうれしいことをする
- ・ 先生には敬語を使う
- ・ 物を用意してくれた人の気持ちを考える
- ・ 授業と休み時間のメリハリをつける
- ・ よい授業になるように協力する

クラスビーイングとは、「居心地のよいクラス」という目標に向かうための、クラスの「ありがた」・「約束事」のようなものだと思います。

12 月 2 日に作成委員から、なぜこのようにしたのか、状況や理由の説明を含めた発表がありました。

それを聞いた後、一人一人が考え、クラスの一員として頑張っていくと全員が「サイン」をして完成しました。

「サイン」をするにあたって、かなり悩んだ人もいました。正直ですね。内容としっかりと向き合っているからとも言えると思います。

「サイン」をするということは、「責任」を持つということです。その責任の重さに・・・ということだったんでしょう。

「ビーイング完成! これでよし!」ではありません。これからが大切です。

まずは、このビーイングとしっかりと向き合うこと。時間をかけ、一人一人の意見を取り入れ、そして最終全員が納得して出来上がったものです。

次に、常に心がけておくこと。そして行動に移すこと。  
みんなで気持ちと力を合わせて取り組みをすすめていきましょう!!  
決して「絵に描いた餅」にしないこと。

さあ、改めて「居心地のよいクラス」を目指していきましょう。  
しかしながら、これから先もクラスがまとまらなかったり、個人的に失敗をしてしまうこともあると思います。そんな時こそビーイングを役立ててください。その時は、「居心地のよいクラス」に向かう「道しるべ」になると思います。

また、ビーイングは変化するものです。何かの時には、みんなで振り返り、話し合いながら見直していきましょう。ビーイングを進化させることは、みんなの成長につながると思います。